E769Z802H75

保管用

ライトユニット質量
約1.0kg

MITSUBISHI ELECTRIC

このたびは三菱照明器具をお買上げいただきありがとうございました。

本器具は壁スイッチ動作等により、点灯モードが定格モードと節電モード（約70%）に切替が可能です。
※但し人感センサ付器具との組合せの場合を除く。

三菱 LED 照明器具 [段調光形（100%,70%）]

LED ライトユニット形ベースライト　Myシリーズ　40形　ライトユニット

ライトユニット形名　EL-LU42013（D,N,W,WW,L）AHTN

下表の器具本体と組合せてご使用ください。
適合する器具がない機種は「—」で表示しています。

	適合本体	器具本体	プルスイッチ付	人感センサ付器具
直付形	逆富士タイプ　150幅	EL-LHV41500	EL-LHV41502	EL-LH-VS41500 ※3
	逆富士タイプ　150幅 全長1250	EL-LHV41501	—	—
	逆富士タイプ　230幅	EL-LHV42300	EL-LHV42301	EL-LH-VS42300 ※3
	トラフタイプ	EL-LHL40700	EL-LHL40701	EL-LH-LS40700 ※3
	笠付タイプ	EL-LHH41500	EL-LHH41501	EL-LH-HS41500 ※3
	下面開放タイプ	EL-LHX42500	—	—

	適合本体	器具本体
用途別	学校用［スクールファイン］	EL-LHX42001
	ウォールウォッシャ器具	EL-LHN41101A
	コーナー用	EL-LHN41102A
	直付形　片反射	EL-LH-N40903

	適合本体	器具本体	プルスイッチ付	人感センサ付器具	ファインベース	連結始端	連結中間	連結終端
埋込形	100幅	EL-LHB41000A	—	—	—	EL-LH-B41001	EL-LH-B41002	EL-LH-B41003
	150幅	EL-LHB41500	EL-LHB41501	—	EL-LH-B41503	—	—	—
	190幅	EL-LHB41900	EL-LHB41901	—	—	—	—	—
	220幅	EL-LHB42200	EL-LHB42202	EL-LH-BS42200 ※3	EL-LH-B42205	EL-LH-B42206	EL-LH-B42207	EL-LH-B42208
	220幅　Cチャンネル回避形	EL-LHB42201	—	—	—	—	—	—
	300幅	EL-LHB43000	EL-LHB43001	—	—	EL-LH-B43003	EL-LH-B43004	EL-LH-B43005

	適合本体	器具本体（リターン穴無）	器具本体（リターン穴有）
システム天井用	Tバーピッチ170	EL-LH-SY41700 ※1	EL-LH-SY41701 ※1
	Tバーピッチ220	EL-LH-SY42200 ※1	EL-LH-SY42201 ※1
	Tバーピッチ240	EL-LH-SY42400 ※1	EL-LH-SY42401 ※1
	Tバーピッチ320	EL-LH-SY43200 ※1	EL-LH-SY43201 ※1
	Tバーピッチ320 リニューアルキット	EL-LH-SR43200 ※1	EL-LH-SR43201 ※1
	Tバーピッチ330	EL-LH-SY43300 ※1	EL-LH-SY43301 ※1
	Tバーピッチ330 リニューアルキット	EL-LH-SR43300 ※1	EL-LH-SR43301 ※1

		適合本体	器具本体
クリーンルーム	直付形	150幅　簡易タイプ	EL-LH-VC41500 ※2
		230幅　簡易タイプ	EL-LH-VC42300 ※2
		150幅	EL-LH-VC41501 ※2
		230幅	EL-LH-VC42301 ※2
	埋込形	アルミ枠　透明ガラス	EL-LH-BC42201 ※2
		アルミ枠　乳白ガラス	EL-LH-BC42202 ※2
		ステンレス枠　透明ガラス	EL-LH-BC42203 ※2
		ステンレス枠　乳白ガラス	EL-LH-BC42204 ※2
非常用照明器具	直付形	逆富士タイプ　150幅	EL-LH-VK41500A
		逆富士タイプ　230幅	EL-LH-VK42300A
		トラフタイプ	EL-LH-LK40700A
		笠付タイプ	EL-LH-HK41500A
	埋込形	190幅	EL-LH-BK41900A
		220幅	EL-LH-BK42200A
		300幅	EL-LH-BK43000A
HACCP	直付形	アクリルカバー	EL-LH-RC42200 ※2
	埋込形	ステンレス枠　アクリルカバー	EL-LH-BC42200 ※2
		ステンレス枠　アクリルカバー　防湿形	EL-LH-EBC42200 ※2

ライトユニット形名の（ ）内は光色を示します。
※1：N色,W色のみ、※2：N色のみ、※3：無線調光,信号調光には対応しておりません。

取扱説明書

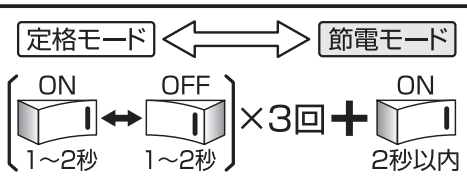
ご使用前に、この「取扱説明書」を必ずお読みください。お読みになった後、「据付工事説明書」と共に大切に保管し、必要なときにお役立てください。

○施工方法は、器具本体同梱の「据付工事説明書」を参照してください。
○この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
○電源周波数50Hz、60Hz共用形です。日本全国どこでも使用できます。

点灯モードの切り替え

<定格・節電モードの切替>

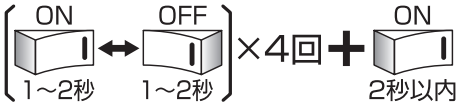
- 壁スイッチ操作により、点灯モード（定格モード・節電モード）の切替が可能です。
- 出荷時は定格モードに設定されています。
- 消灯しても消灯前の点灯モードで記憶しています。



■定格モード切替
：約5秒の間に明るさが1回変化します。
■節電モード切替（約70%）
：約5秒の間に明るさが2回変化します。

<リセット操作>

- 器具間の点灯モードが揃わない場合、壁スイッチ操作により定格モードリセットを実施してください。
※いずれの点灯モードからも定格モードへリセットされます。



■明るさが1回変化すればリセット完了となります。

形名	定格	定格電圧	入力電流（A）			消費電力（W）			段調光（70%）消費電力（W）		
			100V	200V	242V	100V	200V	242V	100V	200V	242V
EL-LU42013 シリーズ（2000lm 一般タイプ）	AHTN	AC100 − 242V	0.143	0.073	0.061	13.7	13.6	13.6	9.8	9.7	9.7

組合せの特性及び組合せ形名については、各組合せ形名納入仕様書を参照ください。

安全のために必ずお守りください

E769Z802H75

図記号の意味は次のとおりです。

絶対に行わないでください。	必ず指示に従い行ってください。

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、⚠警告、⚠注意の表示で区分して説明しています。表示の意味は表中で説明しています。

⚠警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

禁止

- **器具の改造や指定部品以外の交換はしない。**（火災・感電・落下の原因）
- **器具を布や紙などで覆わない。**（可燃物を被せて使うと火災の原因）
- **器具のすき間や放熱穴に金属類を差し込まない。**（火災・感電の原因）

⚠注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止

- **お客さま自身で電気工事はしない。電気工事士の資格が必要です。**（火災・感電の原因）
- **器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置かない。**（過熱して火災の原因）
- **光を直視しない。**（長時間直視すると目を痛める原因）

厳守

- **明るく安全にご使用いただくために半年に1回の保守・点検を行う。**

●**照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。**
LED光源は寿命が来ても暗くなりますが点灯し続けます。点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。
●周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
●3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
●点検せずに長期間使用し続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

器具の取扱い

○受信電波が弱い場合には、AM及び短波放送では雑音が入る場合があります。
○器具の近くでワイヤレスマイクを使用すると、雑音が入り正常に作動しない場合があります。
○赤外線リモコン方式のテレビ・ラジオなどは、照明器具から離してご使用ください。
（雑音が入ったり、正常に作動しない場合があります。）
○放送設備などの音声信号や映像信号は、微弱なため電源線や安定器の配線からの雑音を受けることがあります。

器具の清掃

<器具のお手入れについて>
器具の汚れは、柔らかい布をうすめた中性洗剤につけてよくしぼってから拭きとり、さらに洗剤成分が残らないようによくしぼった水拭き用の柔らかい布で仕上げてください。シンナー・ベンジン・みがき粉やたわし・熱湯・アルカリ性洗剤・薬品などは使用しないでください。
<カバーのお手入れについて>
カバーはキズつきやすいのでメガネ拭き等柔らかい布で拭いてください。

⚠警告 電源スイッチを切ってから行う。（感電の原因）

⚠注意 点灯中および消灯直後の器具には触らない。（高温のためやけどの原因）

保証について

<無償修理>
照明器具の商品納入日より１年間、また照明器具に内蔵されている LED 光源・電源ユニットは３年間です。
※保証期間と保証内容についての詳細はカタログを参照ください。

<無償提供>
LED 光源・電源ユニットの故障による不点灯不具合につきましては、代替商品または LED 光源・電源ユニットを５年間無償提供させていただきます。

お知らせ

○LEDにはバラツキがあるため、器具内の個々のLEDや同一形名の器具でも、発光色・明るさが異なる場合があります。
○誘導及び空間波無線に対する影響
使用周波数が数百kHzの誘導無線（同時通訳システム）及び数百MHzの空間波無線の場合、雑音が入ることがありますので事前確認することをおすすめします。
100V電源の場合には、接地工事することにより低減できる場合があります。
○点灯・消灯時にカバー・反射板の収縮や膨張により、きしみ音が発生する場合がありますが、異常ではありません。
○ LED 光源の交換はできません。
交換の際はライトユニットごと交換してください。
○壁面や床面等への照射距離が近い時や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。
○虫の飛来が多い場所で使用される場合、ライトユニット内に虫が侵入する恐れがあります。
このような場合は、防雨・防湿形器具をおすすめします。
○無線調光ユニットを取付けて使用する場合、専用コントローラとの組み合わせで使用してください。
専用コントローラが設置されていないまたは、電源がOFFの場合には、照明器具の電源投入から点灯までの時間が遅くなります。（約5秒程度）
コントローラの電源がONになっていることを確認してください。

異常時の処置

⚠警告 煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切る。（火災・感電の原因）
煙が出なくなったことを確認して、工事店または下記連絡先にご相談ください。

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店・施工者・設備業者へ

三菱電機株式会社
三菱電機照明株式会社
〒247-0056　神奈川県鎌倉市大船 2-14-40

ご相談窓口 照明技術相談センター
フリーダイヤル 0120-348-027（無料）
受付時間 9時～17時（土・日・祝日は除く）
FAX (0467) 46−8861

お買上げの販売店等にご依頼できない場合は、ご相談窓口へお問い合わせください。

この説明書は、再生紙を使用しています。

安全のために必ず守ること

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、⚠警告、⚠注意の表示で区分して説明しています。表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

絶対に行わないでください。	必ず指示に従い行ってください。

⚠警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

禁止	**引火する危険のある雰囲気〔ガソリン・可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・可燃性粉じんのある所〕で使用しない**（火災の原因）	禁止	**器具取付けの際は電線を挟まない**（絶縁不良により、火災・感電の原因）
	高温〔35℃を超える〕、高湿〔85%RHを超える〕、粉じん、機械工場などの油煙のある場所、腐食性ガスやオゾンが発生する場所、振動・衝撃のある場所、浴室やプール、常時風の当たる場所、風速60m/sを超える強風の吹くおそれのある場所で使用しない（火災・感電・落下の原因）		**配線工事の際、電線の絶縁体にキズをつけない**（絶縁破壊により、火災・感電の原因）
			電源線を器具の外郭に直接触れさせない（過熱して火災の原因）
			器具の外郭を天井内の造営材・ダクトに触れさせない（火災・感電の原因）
	狭い箱のような中で使用しない。また、器具を隠して使用する場合は、放熱を妨げない（器具が過熱して火災の原因）	厳守	**施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規程に従い行う**（施工不備により、火災・感電・落下の原因）
	ライトユニット単体で使用しない（火災・感電・落下の原因）		**必ず当社のMyシリーズ専用器具本体とライトユニットとの組み合わせで使用する**（火災・感電・落下の原因）
	傾斜天井や補強のない天井には取付けない（火災・落下の原因）		

⚠注意 誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止	**天井埋込専用器具です**（指定方向以外の取付けは、火災・落下の原因）	禁止	**直射日光の当たる場所で使用しない**（火災・変形・変色の原因）
	器具を乾燥不十分なクロス貼り・コンクリート面には取付けない（絶縁不良やさびにより、感電・落下の原因）		**雨水のかかる場所で使用しない**（水気・湿気が入り、感電の原因）
	屋外、水や湿気の多い場所、軒下・開放型駐車場・ピロティ等の雨線内で使用しない（火災・感電の原因）		**表示された電源電圧以外では使用しない**（火災・感電の原因）定格電圧の90%以下での使用は、電源ユニットの耐用年限が短くなったり、故障の原因となります。
	器具のノックアウトを外す場合は工具により電線を傷つけない（絶縁不良により、火災・感電の原因）		

お願い

- 周囲温度は、5～35℃以内で使用してください。
- 温泉地など、硫黄成分を含む腐食性ガスやオゾンが発生する場所では使用しないでください。また、一般屋内でも器具周囲に硫黄成分が存在する場所では使用しないでください。光学特性に不具合が発生する原因となります。
- 人感センサ検知範囲と人との温度差が小さい場合（夏季等）は検知感度が鈍くなる場合があります。
- 取付高さが3m以上では、検知感度が鈍くなる場合があります。
- 油煙のある場所では使用しないでください。光学特性が低下する原因となります。
- 防犯カメラ等を使用する場合は、フリッカー対策仕様のカメラを使用してください。
- 電源スイッチに片切スイッチを使用する場合、片切スイッチを電源の高圧側に設置してください。200V電源を使用する場合は両切スイッチを使用してください。消灯時に微発光する原因となります。
- 突発性ノイズにより点灯することがありますが、故障ではありません。

お知らせ

- 商品監視システム（防犯センサー）の一部の機器は電源ユニットの周波数と干渉して誤動作する場合がありますので、事前に商品監視システムのメーカーにご確認ください。
- 電力線搬送を使用した機器と電源を共用すると、電力線搬送機器が正常に作動しない場合があります。
- 器具内送り配線はできません。
- 調光器との併用はできません。
- 調光信号による送り機能はありません。
- 電源事情の悪い場所では、LEDがちらつく場合があります。
- バーコードリーダーを器具付近で使用した場合、読み取り感度が鈍くなる場合があります。事前確認することをおすすめします。
- 誘導及び空間波無線に対する影響
  使用周波数が数百kHzの誘導無線（同時通訳システム）及び数百MHzの空間波無線の場合、雑音が入ることがありますので、事前確認することをおすすめします。100V電源の場合には、接地工事することにより低減できる場合があります。

保証とアフターサービス

保証とアフターサービスは、器具本体とライトユニットに適用されます。

- **無償修理**
  照明器具の商品納入日より１年間、また照明器具に内蔵されている LED 光源･電源ユニットは３年間です。
- **無償提供**
  LED 光源･電源ユニットの故障による不点灯不具合につきましては、代替商品または LED 光源･電源ユニットを５年間無償提供させていただきます。

※保証期間と保証内容についての詳細はカタログを参照ください。
・この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

異常時の処置

⚠警告 **煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切る**（火災・感電の原因）煙が出なくなるのを確認して、工事店または下記連絡先に相談してください。

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店・施工者・設備業者へ

三菱電機株式会社
三菱電機照明株式会社
〒247-0056　神奈川県鎌倉市大船 2-14-40

ご相談窓口 照明技術相談センター
フリーダイヤル **0120-348-027**（無料）
受付時間 9時～17時（土・日・祝日は除く）
FAX (0467) 46−8861

お買上げの販売店等にご依頼できない場合は、ご相談窓口へお問い合わせください。

この説明書は、再生紙を使用しています。

E770Z015G09　E770Z015H36

MITSUBISHI ELECTRIC

このたびは三菱照明器具をお買上げいただきありがとうございました。

保管用

当社 My シリーズ専用器具本体とライトユニットの組み合わせで性能を満足します。

三菱LED照明器具

LED ライトユニット形ベースライト　Myシリーズ　40 形　埋込形　人感センサ付

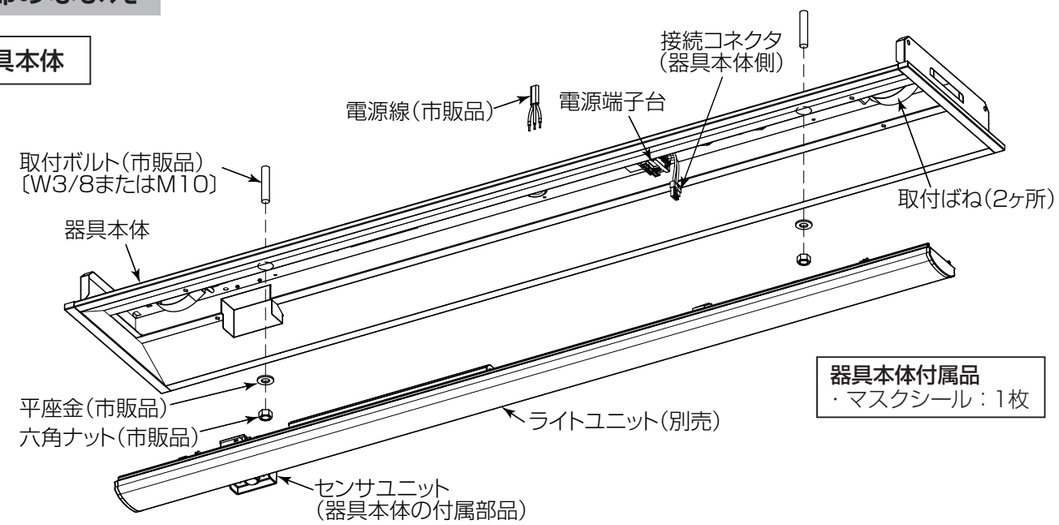
形名　**EL-LH-BS42200**（220 幅）

据付工事説明書
取扱説明書

○施工の前に、この説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
○取付工事の後、必ずお客さまにお渡しください。
○電源周波数 50Hz/60Hz 共用形です。日本全国どこでも使用できます。

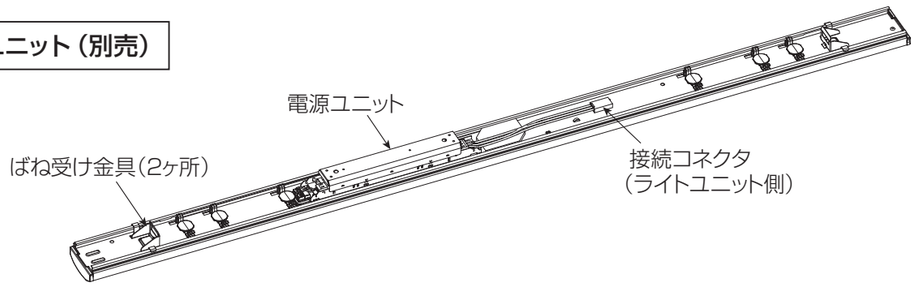
各部のなまえ

器具本体



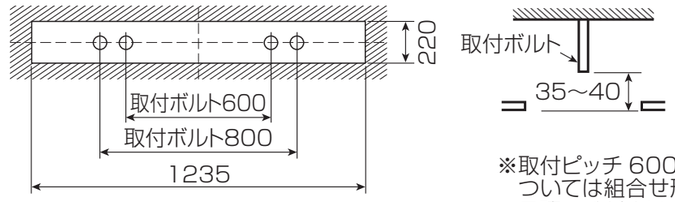
器具本体付属品
・マスクシール：1枚

ライトユニット（別売）



取付穴

（単位 mm）



※取付ピッチ 600mm の使用可否については組合せ形名の納入仕様書をご確認ください。

各部のなまえと取付けかた

⚠警告 器具の取付けは取扱説明書に従い行う（不確実な取付けは、火災・感電・器具落下の原因となります）

1 取付前の確認

（1）器具本体質量（約 2.4kg）、ライトユニット質量、及びライトユニットの引き下げ力（60N）の合計に十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。

・ライトユニットの質量は、適合品の納入仕様書を参照ください。
・取付ボルトを使用の場合は、W3/8 または M10 を使用する。
・取付面に対し、取付ボルトが垂直であることを確認する。

⚠警告
器具の取付けは質量に耐える所に取付ける（落下の原因）

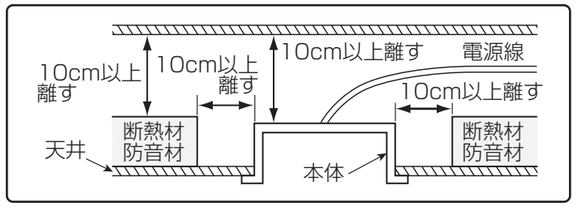
2 天井に埋込穴をあける

（1）埋込穴、取付ボルトを前ページのように設ける。

・断熱材・防音材をご使用の場合は、右図の取付条件をお守りください。

・電源線は、断熱材・防音材の上側にくるようにしてください。

⚠警告
断熱施工天井に取付けない
（火災の原因）



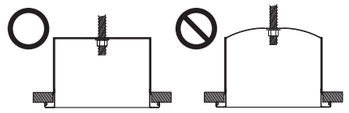
3 器具本体を取付ける

（1）器具本体の電源用穴に電源線・アース線を引き込む。
ノックアウトの電源用穴を使用する場合は、必ず付属のブッシュを取付ける。

（2）別途手配の、平座金・六角ナットを用いて本体を確実に固定する。
六角ナットの締付トルクは 0.5 ～ 0.7N·m です。

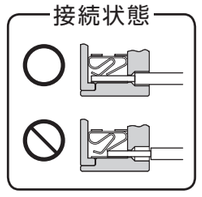
⚠警告
器具を確実に取付ける
（取付けが不完全な場合落下の原因）

締付トルクが過ぎると、器具変形、天井面とのすき間の原因となります。



⚠注意
器具の取付け・取外し・清掃時は手袋などの保護具を使用する
（けがの原因）

4 電源線・アース線を電源端子台に接続する



（1）電源線には、ライトユニット同梱の耐熱チューブを取付けてください。
（耐熱チューブ同梱のライトユニットのみ）

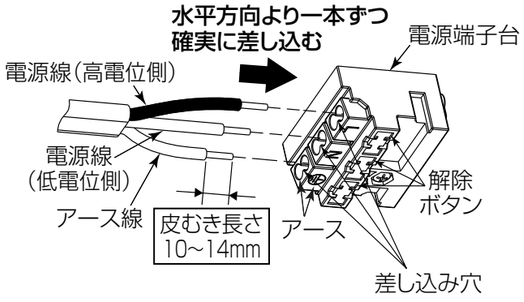
（2）アース線を電源端子台の差し込み穴に水平方向より確実に差し込む。

⚠警告
D種〔第3種〕接地工事は電気設備の技術基準に従って行い、漏電遮断器を確実に設置する
（故障・漏電の時に、火災・感電の原因）

（3）電源線を電源端子台の差し込み穴に、水平方向より一本ずつ確実に差し込む。

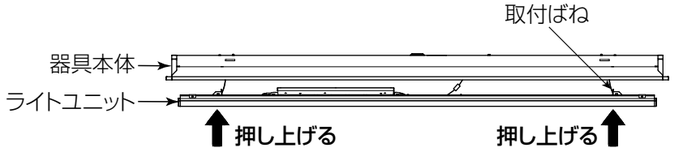
・適合引込み電源線
　φ1.6mm VVF 単線 または φ 2.0mm VVF 単線

・電源線を電源端子台から取外すときは、幅6mm のマイナスドライバーで、解除ボタンをまっすぐに押す。



（4）ライトユニットを取付ける。

・ライトユニットの取付ばね近傍を持ちセンサユニットが器具本体に接触しない様ゆっくり器具本体に押し上げる。



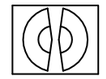
⚠警告
接続コネクタ・電源線・送り配線を挟み込まない
（火災・感電の原因）

⚠注意
・押し上げ時に器具本体とライトユニット間に指を入れない
（けがの原因）
・ライトユニット取付後、電線の挟み込みがないことを確認する
（感電の原因）

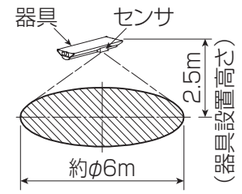
8 施工後の動作確認

（1）検知範囲は右図の範囲です。
（2）検知時は 100% で点灯し、人がいなくなると消灯または 5% の明るさで調光点灯します。
（3）電源を入れて検知範囲の外でお待ちください。約40秒間の100%点灯の後、待機状態の消灯または5%点灯に切替ります。
（4）検知範囲に入ってください。
器具が 100% 点灯します。
（5）再度検知範囲の外に出てください。
設定された点灯時間（多少ばらつきがあります）後、待機状態の消灯または5%点灯に切替ります。
（6）センサレンズにマスクシールを貼ることで検知範囲を制限することができます。

※この器具は誤動作防止のため、待機状態に切替り直後数秒間はセンサ検知動作しません。


マスクシール
（付属品）

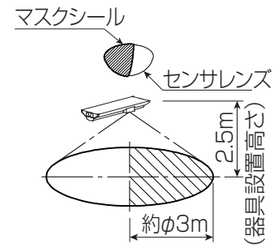
〔検知範囲〕



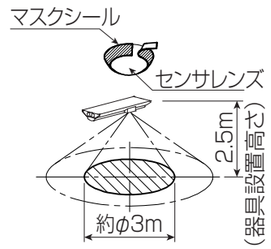
検知範囲の中心はセンサの位置です。
（器具の中心ではない）

〔検知範囲の制御方法〕（必要な場合のみ）

・検知範囲を半分にしたい場合

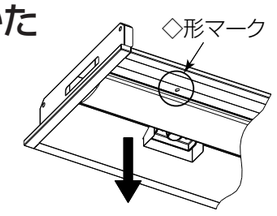


・検知範囲を狭くしたい場合



9 ライトユニットの取外しかた

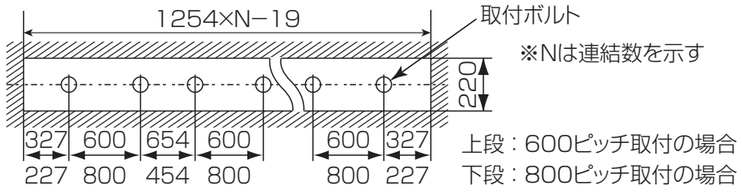
（1）器具本体の◇形マークを目印に、ライトユニット側面部を持ち、両手で水平に引き下げる。
（2）取付けた時と逆の手順で取外す。



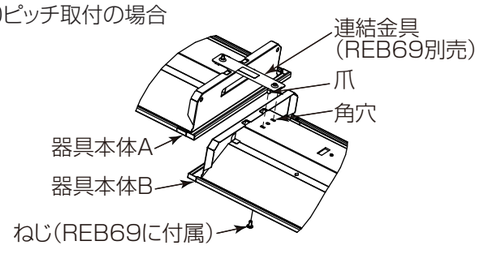
⚠注意
点灯中及び消灯直後の器具本体及びライトユニットに触らない
（高温のためやけどの原因）

10 連続取付の場合

（1）埋込穴、取付ボルトを下図のように設ける。（単位 mm）



（2）器具本体 A に連結金具 (REB69 別売) をねじで固定する。
（3）器具本体 A を天井に取付ける。
（4）連結金具の爪を器具本体 B の角穴に挿入しながら器具本体 B を天井に取付ける。
（5）連結金具と器具本体 B をねじで固定する。
（6）連結取付の中央部から両端に向かってライトユニットを器具本体に取付ける。



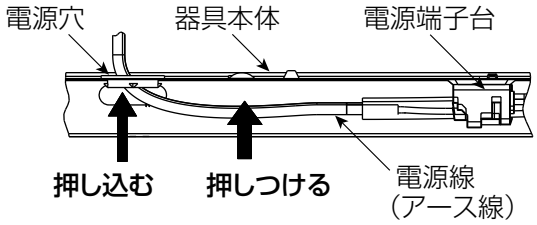
⚠警告

- **電源の接続は適合電源線の被覆を指定長さにむき、1本ずつ差し込み穴の奥まで差し込む**
  （差し込み不十分は接触不良により火災・感電の原因）
- **送り配線は照明器具専用回路とし、電源端子台の送り総容量を確認して接続する**
  （容量を超えると電源端子台が過熱して火災の原因）

・電源端子台の送り総容量はライトユニットの明るさタイプで異なります。（下表参照）

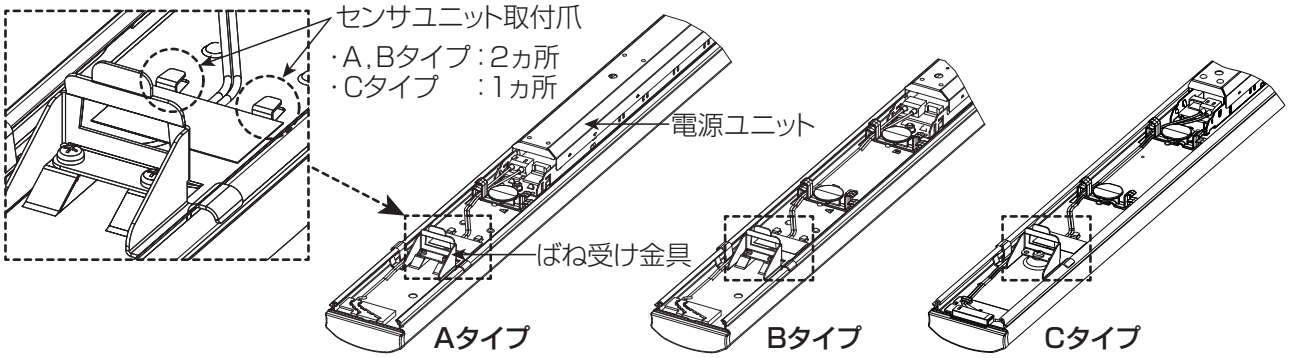
明るさタイプ	送り総容量
10000lmタイプ	8A
6900lmタイプ	12A
5200lmタイプ	14A
4000lmタイプ	16A
3200lmタイプ以下	20A

（4）電源線・アース線の接続後、余分な電源線はライトユニットとの当たりを防ぐため、電源穴に押し込むか電源線を器具本体に押し付ける。



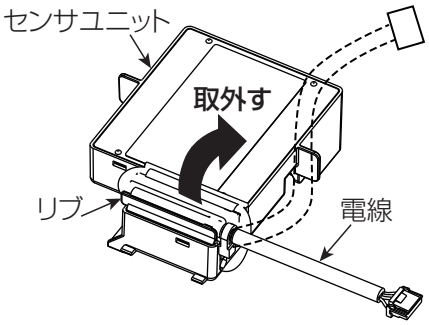
5 センサユニットをライトユニットに取付ける

（1）ライトユニットの種類およびセンサユニット取付爪の位置を確認する。



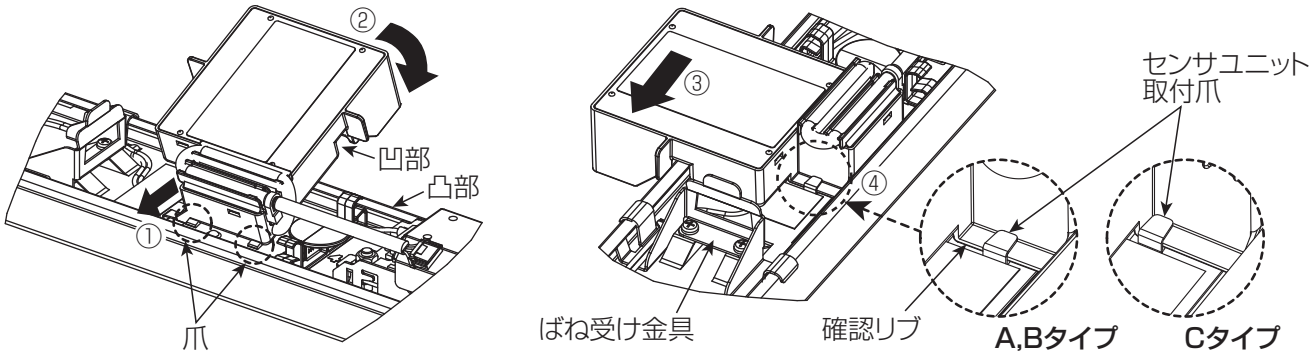
（2）B,C タイプをご使用の場合はセンサユニットの電線をリブから取外す。

※ A タイプをご使用の場合は電線をリブに巻き付けたまま使用する。



（3）センサユニットを取付ける。
①センサユニットの爪をライトユニットの内側に差し込む。
②センサユニットの凹部をライトユニットの凸部にはめ込む。
③センサユニットをばね受け金具側にスライドさせる。
④センサユニットの確認リブがセンサユニット取付爪の奥まで挿入されていることを確認する。

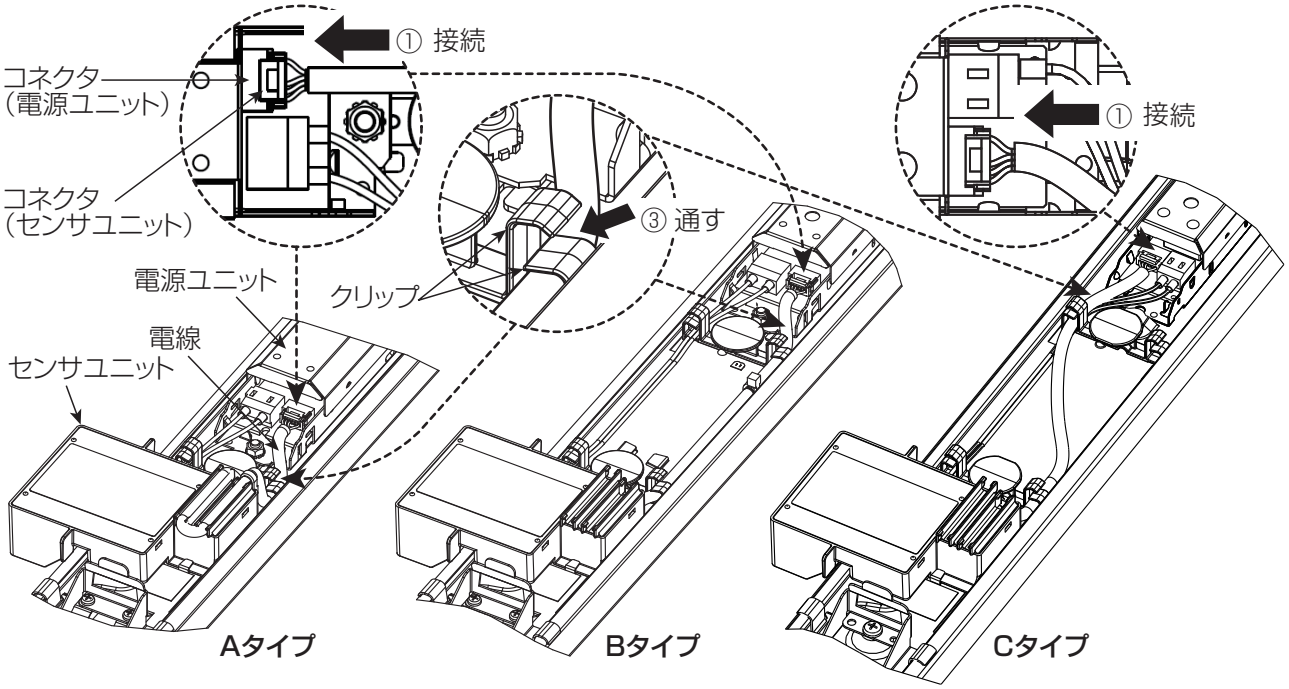
<図はAタイプを示す>



（4）センサユニットの電線を配線する。
①センサユニットのコネクタと電源ユニットのコネクタを接続する。
②コネクタを接続した後にはコネクタの根元を持って電線を軽く引っ張り十分に差し込まれていることを確認する。
③電線をクリップの中に通す。(Aタイプは1ヵ所、B,Cタイプは2ヵ所)

⚠警告

センサユニットの電線を挟み込まない（火災・感電の原因）



6 待機動作と点灯時間の設定

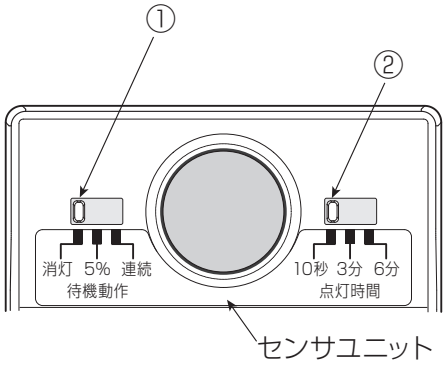
（1）センサユニットの切替スイッチにより設定する。

① 不在時（待機時）モード設定切替スイッチ

- ■ 消灯 ：不在時（待機時）に全消灯（出荷時設定）
- ■ ５％：不在時（待機時）に5%の明るさで調光点灯
- ■ 連続 ：センサは動作せず100%連続点灯
  （壁スイッチでOFF）

② 時間切替スイッチ

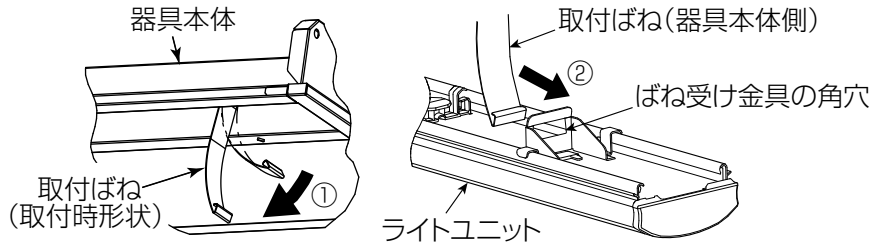
- ■ 10秒：点灯時間を10秒間に設定（出荷時設定）
- ■ ３分：点灯時間を3分間に設定
- ■ ６分：点灯時間を6分間に設定
  （不在を検知してからの点灯時間）



7 ライトユニットを器具本体に取付ける

（1）器具本体にライトユニットを仮取付けする。

① 器具本体の取付ばねを下げる。
② 取付ばねをライトユニット両側のばね受け金具の角穴に入れる。



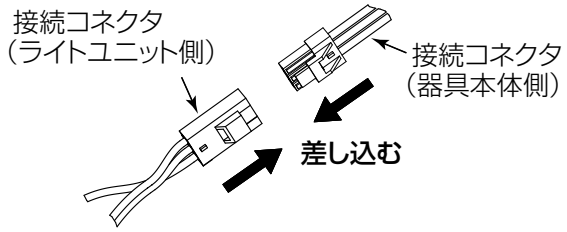
⚠注意

片側のみ取付ばねを、ばね受け金具の角穴に入れた状態で保持しない（落下の原因）

お願い

取付ばねを必要以上に曲げない（取付ばね変形の原因）

（2）器具本体側とライトユニット側の接続コネクタを接続する。



⚠警告

通電した状態でコネクタの接続をしない（感電の原因）

お願い

接続時にライトユニットに、過度な荷重をかけない（破損の原因）